

むさしNet

(発行)

- *働きやすい職場をめざす
- (連絡先) ルネサス武蔵の会
- *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
- *電話・FAX ; 042-394-0937
- *E-mail; hitachikon@jcom.home.ne.jp
- *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

四年連続「ベアゼロ」の改善を

春闘でベア要求実現へ

組合員に期待に 心える活動を

電機連合第53回定期大会で日立労組本部の根津委員長の発言が電機連合の機関紙(↑062号)に紹介されました。その中で「雇いや生活がおびやかされる時代だからこそ、労働組合を必要としていると思う。問題は、われわれが組合員の期待にこたえる活動をしたかどうかだ」、05年闘争は4年連続でベア要求を見送り、賃金体系維持を確保した。外的要因、雇用、環境を分析すると、ベア要求の機は熟しつつある。労働組合の社会的使命、役割を果たすためにも、ベアの取り組みは臨機応変な対応が求められている」と発言をしています。

武蔵支部定期大会での本部書記長の来賓挨拶でも「ベア春闘」に言及されています。

今までの実態は？

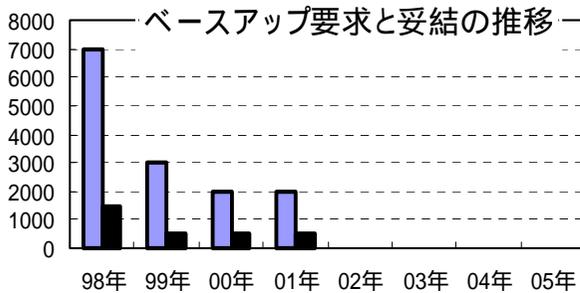
日立労組の春闘要求と受

一時金の推移

年度	要求月数	受結月数
98年	5.4	5.06
99年	5.0	4.30
00年	5.0	4.60
01年	5.2	5.00
02年	5.0	4.00
03年	5.0	4.30
04年	5.0	4.65
05年	5.2	4.82

賃上げの推移

年度	要求額	受結額
98年	7000	1500
99年	3000	500
00年	2000	500
01年	2000	500
02年	0	0
03年	0	0
04年	0	0
05年	0	0



結の経過を調査したので左表で紹介をします。
 今秋から06春闘の取り組みについて労働界では検討をされる時期なので、職場の切実な願いであるベア要求をかかげ、その実現をめざして取り組みを強めて行きますよ。

集積回路

8月30日〜9月5日は防災週間。これは大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災の教訓を生かすために定められています。9月に発生した災害として忘れることの出来ないのは、01年9月11日の米同時多発テロです。その後アメリカは「イラクが大量破壊兵器を保有している」ことを理由にイラク戦争を開始しました。しかし今では、それが戦争を始めるための偽りの理由であつたことは明らかです。

偽りと言えば郵政民営化の口実です。独立採算制を取って税金が全く使われていないのに「公務員を減らせば税金の節約になる」法人税(約40%)より高い率(50%)で利益を国に納付するの「民営化すれば税金を納めるから税収が増える」。本当の郵政民営化の理由は「日米の財界が郵政民営化を要求している」からです。もし偽りにごまかされてしまえば国民が大きな被害を被ることになるのではないのでしょうか。

ルネサス制度「適職」の改善を

今年度の定年退職者に「適職」の説明会開く

ルネサス武蔵事業所の05年度の再雇用は、8月初旬に該当者説明会を実施しました。

その内容によると、6職場から要求のあった再雇用した「適職」は6職種で、いずれも「総合職」の募集であったとのこと。これは、基幹職の再雇用が最初から適用されず「改正高年齢者雇用安定法」の趣旨に反することになります。

希望者全員を

再雇用する制度に

日本経団連調査結果 法改正に対応した企業は11・6%

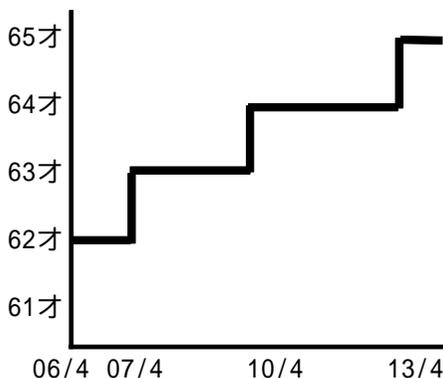
日本経団連が8月23日まとめた調査結果によると、06年に施行する「改正高年齢者雇用安定法」に対応している企業は、11・9%しかありません。残りの80・4%は、今後継続雇用制度（再雇用など）の拡充で対応する方針としています。経団連の調査によると、現時点で再雇用などを制度化している企業は76・7%であるが、この多くは対象者を限定するなどしており、改正法には適合していないことが分かり、こうした企業は来春までに制度を整える必要がある。この場合、大半の企業は継続雇用の拡充を検討している。（8月24日付「日刊工業新聞」）

やはり、各職場から「適職」を募集するやり方でなく、再雇用を希望する人を立法の趣旨の「安定した雇用の確保」の制度にするためには、在職中に担当していた職務を継続して行なえるようにすることが必要ではないでしょうか。

今後の労使交渉で「改善に向けた再度の改訂」が必要です。

法で決められた

雇用延長の期日



改正高年齢者雇用安定法について

急速な高齢化の進行等に対応し、高年齢者の安定した雇用の確保等を図るため、事業主は、

- (1) 定年の引上げ、
 - (2) 継続雇用制度の導入、
 - (3) 定年の定め廃止、
- のいずれかの措置を講じなければならないこととする。ともに、高年齢者等の再就職の促進に関する措置を充実するほか、定年退職者等に対する臨時的かつ短期的な就業等の機会の確保に関する措置の充実を図ることを内容とする改正高年齢者雇用安定法が平成16年6月5日に成立し、平成16年12月1日から施行（高年齢者の安定した雇用の確保等を図るため措置については平成18年4月1日から施行）されます。

政治が身近に感じられない理由』

9月11日に投票が行われた今回の衆議院選挙。郵政民営化が最大の争点と言われていたが、皆様はどのような選択をされただろうか。

自民党の分裂、候補者の真新しさ等、話題提供には事欠かない選挙だったが、今回もやはり茶番劇という印象のみが残った。30代前半の私には子供の頃から政治が身近に感じられなかった。その理由を考えてみた。

「政治は汚い」という不信感

政治に対する多くの人の第一印象はこれだろう。最近では道路公園の橋梁談合事件が記憶に新しいし、今回の選挙でも鈴木宗男や辻元清美といった逮捕・有罪判決を受けた

者が平然と立候補してきた。国を治めようとする者が率先して犯罪に手を染めるような社会で、犯罪の多発を嘆いてもどうにもならない。「マニフェスト」と名前を変えてみたところで、口の軽さ、変わり身の早さは相変わらずだ。

内容の難しさ

「政治は自分と無関係ではない」と分かっているても、難解な用語や概念に煙に巻かれてしまうことが多い。郵政民営化が果たしてそんなに大事なテーマなのか、実はそうではないのか、非常に分かりにくい。分からないと、結局「政治に興味を持ってない」ということに繋がってしまう。その難しさに付いて行

くのも国民の義務なのかもしれないが、「意図的に分かりにくく説明しているのではないか」と感じることも多い。私たちが会社で常に指摘されるのと同様、政治家には「分かりやすい説明をすること」にもっと本気で取り組んで欲しいと思う。

「どうせ変わらな

い」か？
政治は実は身近なものなのだということは、少し考えればすぐに分かることだ。今回の選挙でも税金や保険料の問題、憲法九条の問題等、郵政民営化よりはるかに切実な問題があったはずではないか。
最近、親や親の世代の人と話していて、「まさかこんなひどい社会にな

休憩室

アメリカハケン

「カトリーナ」大被害！

そんなかわいい名前つけないで！

日本にもハケン？

郵政民営化の嵐

総選挙はそれだけではない

るとは思っていなかった」という言葉をよく耳にするようになった。これも大部分はこれまでの政治の結果ではないか。

十年、二十年という単位で見れば、政治は確かに生活に大きく影響を与えている。ただ私が物心付いて以来、それがことごとく悪い方向へ進んで来たように思える。長い不景気や不安定な社会情

勢の結果、将来に希望を見出すことが難しい状況が続いている。このあたりで良い方向に転換しなければ、次の世代に顔向けできない社会になってしまおうのではないかと。とりあえず、自分の投票した候補者や政党がマニフェスト通りの活動をするのか見届けるところから始めよう。

(投稿)

職場だより

近隣住民との話し合いは？

話し合いは？

若葉寮やグラウンドの売却でマンション建設がすすめられている。更地になった若葉西寮を見て通り過ぎた男の子は「公園だ」と喜んでた。

また、近隣の住民からは「解体工事が進んでいるがアスベストは大丈夫かしら」と心配の声があがっていた。

半導体上向きに

主要半導体メーカーの41社でつくる世界半導体生産能力統計(SICAS)は、8月23日に05年第一四半期(4-6月)の半導体設備稼働率が88.8%になったと発表しました。

この稼働率は、1月 3月比でも4%増になったとしています。その要因として、デジタル家電の在庫調整も一巡した影響と見られる、と8月24日付「日経産業新聞」は報道しています。(T)

退職金の統合 200万円の差額

三菱と日立の退職金の比

それにしても、何十年と咲きつづけた桜の木が全て切り倒されてしまった。せつかくの木を残したまま建設はできなかったものだろうか。廻りの樹木をのこしたままマンションを建設した所もいくつか見かけられるが、これだけの大きな工事の時には近隣住民との話し合いをするべきだったのではないのでしょうか。 M子

新棟とテクノ館の往復は大変です

三菱と日立の退職金の比較をしたら、日立の方が200万円も少なかったことが明らかになり日立労組本部として対応をしている、と本部書記長が挨拶で述べています。これは、日立の技能職の標準者を「監督指導職」として公表していたが、三菱は、指導員クラスを標準者として計算をしたことが判明したためです。実態を職場に明らかにしてもらいたいですね (Y)

事務所と現場が新棟とテクノ館に別れてしまい、一回行って来るのに20分はかかってしまう。とてもその都度その都度行つては行かない。意を決して行く時には「用事はないですか」とみんなに

絵手紙で「挨拶



声かけして行く。返事のいらぬ用事は現場に来ているスタッフに「これ誰々さんに持って行って」と使い走り頼むことが多々である。現場から事務所への用は頼んで済むことが多いがその逆はそうはいかない。「一日8回も往復しました。暑くて体力消耗です」と嘆いている。(K)

編集後記

朝夕、チヨツピリ秋風が吹くようになりまして、だが、猛暑が続いた上に台風被害となりました。武蔵地区の再開発も大詰めを迎えており、最後まで事故のないように進めてもらいたいものです。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願ひします。(T)